

新設電柱の調査結果概要 [令和3年4月～12月]

別紙1

電柱（電力柱+通信柱）の新設及び撤去状況

- 4月～12月の9ヶ月間では、電力柱は約4万本の増加、通信柱(NTT)は約0.7万本の減少
- 電力柱と通信柱(NTT)と電柱を併せて、電柱は約3.3万本増加(年間増加本数は概ね4.5万本見込み)

[4月～12月]

	新 設	撤 去	増 減
合 計	約16.7万本	約13.4万本	約3.3万本
うち電力柱	約10.6万本	約6.6万本	約4.0万本
うち通信柱※	約6.1万本	約6.8万本	▲約0.7万本

※通信柱はNTTを対象

年間増加本数
概ね4.5万本
見込み
各四半期を
平均値と前提

電力柱の新設場所と新設ケース

- 電力柱の新設(約10.6万本)のうち、供給申込や再エネ発電設備への接続に係るものが約5.2万本
- このうち、約8割が個別の家屋新築等に伴う供給申込によるもの

【電力柱の新設ケース】

要 因	増 減
供給申込	約4.2万本 (80%)
うち市街地開発事業等に係るもの	約0.2万本 (5%)
うち個別の家屋新築等に伴うもの(上記以外)	約3.9万本 (75%)
再エネ発電設備への電線の接続に係るもの	約1.0万本 (20%)
合 計	約5.2万本 (100%)

※四捨五入の関係で各計数の和が一致しない

- 電力柱の新設のうち、民地に約8割、官地に約2割が設置されている

【電力柱の新設場所】

場 所	増 減
民 地	約3.9万本 (75%)
官 地	約1.3万本 (25%)
うち道路区域	約0.9万本 (17%)
うち道路区域以外(公園、河川区域等)	約0.4万本 (8%)
合 計	約5.2万本 (100%)